

産業医大首都圏プレミアムセミナーシリーズ

過重労働、メンタルヘルス不調、高年齢者雇用、危険・有害業務・・・。
 深刻かつ複雑化する、働く人を取りまく健康の問題解決のために—
 産業医科大学がこれまでの叡智を結集、首都圏で「プレミアムな教育事業」を始めます。

No.5	「産業看護職から支える健康経営」 ～医療職として個と組織の未来を考える～
項目	内容
ねらい	*組織(会社)の期待=顧客ニーズに応えられる専門職を目指し、 「個・組織の成長」×「キャリア-健康経営」の両軸を整理する *看護職「ならでは」を見極め、究める
対象	産業看護職およびその関係者(学生、教員、研究者等)
日時	2018年1月27日(土)10時～16時 終了後懇親会(会費制)
会場	東京工科大学(大田区西蒲田;蒲田駅西口徒歩2分)
受講料	一般5,400円、学生3,240円(税込。懇親会は別途会費制)
定員等	定員100名、最小開催人数50名
プログラム構成	10:00-12:30:シンポジウム「産業看護職から支える健康経営」 ～医療職として個と組織の未来を考える～ 座長:中谷淳子(産業医科大学産業保健学部看護学科教授) シンポジスト:岩崎美枝(NEC 保健師) 梶木繁之(産業保健コンサルティング事務所アルク所長 産業医) 柳原里枝子((株)ハートセラピー代表、看護師、産業カウンセラー) 六路恵子(全国健康保険協会 参与 保健師) (50音順) 13:45-16:00:ワークショップ「明日からできる健康経営への貢献」 講師:中谷淳子、梶木繁之 ①グループワーク:自己のキャリアを振り返り、行ってきた活動がどのように健康経営へ貢献しているかを確認するとともに、今後さらに取り組めることを考えます ファシリテーター:楠本真理(三井化学株式会社 保健師) 高家 望(東急スポーツオアシス 管理栄養士・介護予防運動指導員) ②パネルディスカッション:シンポジストへの質問やグループワークの結果を踏まえ、「産業看護職から支える健康経営」について議論を深めます *終了後、同会場で会費制懇親会
単位等	(公社)日本産業衛生学会 産業保健看護専門家制度 研修単位申請中

お申込み:ホームページ:<http://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/syutoken/seminar.html>

(「産業医大 首都圏プレミアム」で検索ください)

お問合せ: 産業医科大学 首都圏事業推進室 e-Mail: shuto@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

TEL 093-691-7251 (直通)